

これまでの議論・取組

今後の取組

1 背景

- ・少子高齢化が今後ますます進展し、2040年には65歳以上の老年人口が35%を超えるという予測がある。
- ・生産年齢人口が減り、地域が活性化せず沈滞化していく。

2 方向性

- ・生産年齢の若い人たちが入り込んでくるような町にするための取組みを考える必要がある
- ・生産年齢世代が積極的に地域に関わって活動してもらえる環境づくり
- ・どうしたら若い人が住めるようになるのか、住みやすいところとはどういうところかを考える
- ・市民レベル・市民目線で、少子化を食い止めるために必要な取組みを考える

- ・親や子が身近で遊べる場所や機会づくりを考える
- ・子どもが育てやすい環境とは
- ・多世代が互いに協力し合い、共生し合う町
- ・高齢者も若い人も巻き込んだコミュニティの形成による子どもの居場所づくり

3 審議テーマを決定

- ① 麻生区の魅力のブランド化とPR
子ども達とその親などが集う「場」づくり
- ② 空き家の利活用

①麻生区の魅力のブランド化とPR

これまでの主な意見

- ・千葉県流山市での重点的な取組を調査
- ・麻生区の魅力は、「安全で便利で学生が住みやすいまち」、「芸術のまち」
- ・若い世代（学生）が感じる魅力についても調査が必要ではないか。
- ・子どもとその親が集う場（遊び場等）が必要ではないか。
→上麻生隠れ谷公園や「わ・わ・わクラブ」「プレーパークを創る会」などの取り組み例がある。

千葉県流山市の取組調査結果

- ・市内ではなく、市外へのPRがうまく行ったこと（行政にマーケティング課を設置）
- ・30代～40代の共働き子育て世代をターゲットに、自然の豊かさなどブランドイメージを作り上げた。（保育所利用者に対する駅前送迎サービスなど子育てしやすい環境づくりを進めた。）

調査・議論を踏まえて

- (1) 魅力のPR対象を設定：30代～40代の子育て世代
- (2) 子育て世代の感じる魅力の調査が必要：9月13日の子育てフェスタ内でアンケートを実施
- (3) 若い世代（学生）の感じる魅力の調査も必要：6大学連携を活用しヒアリングを実施予定

②空き家の利活用

これまでの主な意見

- ・区内・近隣にある6大学の学生向けに、高齢化で出てきた空き家をシェアハウスとして活用が考えられないか。また学生のニーズを調べる必要があるのではないか。
- ・NPOの立ち上げや不動産業者との連携が考えられないか。
- ・行政等で既に取組を精査し、既存の取組との整合・連携が必要ではないか。

市・まちづくり局の取組のヒアリング結果

- ・空き家の予防的取組として、利活用・流通促進を検討している。
- ・王禅寺と東百合丘でアンケートを行ったが、今後、同様の内容を平成27年第1回かわさき市民アンケートにて実施し、全市的な展開も検討する。

不動産団体との意見交換内容

- ・空き部屋を貸してもよいという大家さんはいる（高齢者）。
- ・シェアハウスや地域のカフェのように活用したい場合は、人が集まりやすい、流れのある場所がよい。

調査・議論を踏まえて

- (1) 学生のニーズを把握するため調査が必要：6大学連携を活用しヒアリングを実施予定

①麻生区の魅力のブランド化とPR

30代～40代の子育て世代の若い人たちが入り込んでくるような町にするための、麻生区のブランド化とPRのあり方を提言する。

- 子育てフェスタアンケート
- ①子育てフェスタにてアンケート調査を実施
- ②調査結果から子育て世代が感じる魅力の特定・ブランド化
- ③ブランド化した魅力のPR方法の検討
- ④シビックプライドを意識した活動の検討
- ⑤シビックプライドの醸成を目指す
- 大学へのヒアリング
- ①麻生区内6大学+多摩区3大学の学生課にアンケート調査を実施し、学生の感じる麻生区の魅力の特定

②空き家の利活用

若い人たちが入り込んでくるような町にするための一つの手段として、空き家の利活用の方向性を提言する。

- 大学へのヒアリング
- ・麻生区内6大学+多摩区3大学の学生課にアンケートを取る。

提言の取りまとめ（1～3月）

提言（報告書作成）

第2回あさお子育てフェスタアンケート（案）

麻生区役所

【参加された方について】

1. 参加された大人の方について教えてください（複数回答可）

- 性別 男性 女性
- 年齢 22歳未満 23～29歳 30～39歳 40歳以上
- 職業 （専業）主婦・主夫 自営業 勤め人（フルタイム） パート・アルバイト
その他（_____）
- 居住地 麻生区（町名→_____） 麻生区外（市名→_____）
- 居住年数 1年未満 2～5年未満 5～10年未満 11～20年未満 20年以上

2. 参加されたお子さんについて教えてください（複数回答可）

- 性別 男の子 女の子
- 年齢 0歳児 1歳児 2歳児 3歳児 4歳以上
小学校1～3年生 小学校4～6年生 中学生以上

3. 麻生区に住むことになった経緯について教えてください（複数回答可）

- 結婚をきっかけに、移り住んだ 出産をきっかけに、移り住んだ
- もともと麻生区に住んでいた 転勤をきっかけに、移り住んだ
- どちらかの親が麻生区に住んでいたから 子ども学校の関係で、移り住んだ
- その他（_____）

【あさお子育てフェスタについて】

4. 「あさお子育てフェスタ」を何で知りましたか？（複数回答可）

- チラシ（どこで_____） ホームページ 市政だより
- 第1回あさお子育てフェスタに参加して知った タウン紙（紙名_____）
- その他（具体的に_____）

5. 「あさお子育てフェスタ」の感想をご記入ください。（チェックは1つ）

- とても楽しかった 楽しかった 普通 あまり楽しくなかった 楽しくなかった
- * 今後に向けてのご意見（良かった点・改善すべき点など）をご自由にご記入ください

6. あなたは、「あさお子育てフェスタ」でどのようなことができたと感じましたか。

（複数回答可）

- 親子で楽しめる場所が増えた
- 子育て中の親同士が知り合い、交流する機会があった
- 行政の情報や取り組みを知ることができた
- 子育てに関する相談ができた
- 地域の子育て情報・活動団体を知ることができた
- その他（_____）

【子育て世代の感じる麻生区の魅力について】

7. 子育てにおいて、今もっとも必要なもの・ことは何ですか。
(複数回答可)

- いざというときに安心して預けられる場所 (両親・医療機関・施設・友人)
- パパ・ママ親子で一緒に遊べる身近な公園やイベントなど
- ママカフェなど、親同士の交流の場
- 地域での子育てボランティアによる支援
- 行政の子育て支援の取組や情報の取得
- その他

上記選択した項目について、具体的なご意見をお書き下さい。

()

8. 実際に麻生区に住んでみて、麻生区の何を魅力として感じていますか？

※それぞれ、1～5の中からひとつを選んで○をつけてください。

	←そう感じる			→そう感じない→	
・交通が便利	5	4	3	2	1
・通勤に便利	5	4	3	2	1
・地域で仕事がしやすい	5	4	3	2	1
・買い物に便利	5	4	3	2	1
・緑が多い(自然環境が豊か)	5	4	3	2	1
・沿線に私立学校が多い	5	4	3	2	1
・学校に通いやすい	5	4	3	2	1
・教育水準が高い	5	4	3	2	1
・医療施設が充実	5	4	3	2	1
・文化施設が充実	5	4	3	2	1
・芸術のまち	5	4	3	2	1
・子育てがしやすいまち	5	4	3	2	1
・治安が良い	5	4	3	2	1
・地域の間人関係などがよい	5	4	3	2	1
・コミュニティ活動が盛んなまち	5	4	3	2	1

9. 子育て世代を呼び込むため、麻生区にある魅力の中で、さらに何をPRしたらよいですか？

(2つまで)

- 交通が便利 緑が多い(自然環境が豊か) 学校環境がよい 治安が良い
- 文化施設が充実 芸術のまち その他()

10. 魅力ある麻生区の地域資源について、次のうち知っているものにチェックしてください。

(複数回答可)

- ヤマユリ 禅寺丸柿 万福寺にんじん からむし

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。